

使用レジストレーションメニュー

# 1 -02-25:ポップシャッフル

プリセット Preset

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(左)	
	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : パンクソネット6 ON リード1 : ハーモニカ 3 ON 下鍵盤1 : ピアノ 1 ON ペダル1 : フィガウズ6 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : ヴァルヴット 4 OFF リード2 : ストリングス 11 OFF 下鍵盤2 : スムースソット4 OFF ペダル2 : ピックウズ 3 ON	ポップス: 03 シンプルシャッフル ポップ メイン/ファイルン C	フットスイッチ(左) ▶3▶ 設定	テンポ=84

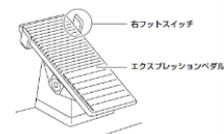
レジスト作成 Making Registration

■ =変更なし

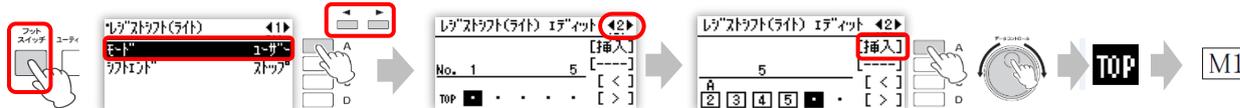
	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(左)	
M1	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : パンクソネット6 OFF リード1 : ハーモニカ 3 OFF 下鍵盤1 : ピアノ 1 ON ペダル1 : フィガウズ6 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : ヴァルヴット 4 ON リード2 : ストリングス 11 OFF 下鍵盤2 : スムースソット4 OFF ペダル2 : ピックウズ 3 ON			
M2	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : パンクソネット6 OFF リード1 : ハーモニカ 3 ON 下鍵盤1 : ピアノ 1 ON ペダル1 : フィガウズ6 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : ヴァルヴット 4 OFF リード2 : ストリングス 11 OFF 下鍵盤2 : スムースソット4 OFF ペダル2 : ピックウズ 3 ON			
M3	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : パンクソネット6 ON リード1 : ハーモニカ 3 ON 下鍵盤1 : ピアノ 1 ON ペダル1 : フィガウズ6 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : ヴァルヴット 4 ON リード2 : ストリングス 11 OFF 下鍵盤2 : スムースソット4 ON ペダル2 : ピックウズ 3 ON	D(点灯)		
M4	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : パンクソネット6 ON リード1 : ハーモニカ 3 OFF 下鍵盤1 : ピアノ 1 ON ペダル1 : フィガウズ6 ON		A(点灯)		
M5	M3 より変更			エンディング 1	ABC/MOC ABCモード カス&ABC ローメモリ OFF ヴァルヴメモリ ON MOCモード ON

**Let's Try!** レジストレーションシフト “ユーザー”を設定する。

エクスプレッションペダルの右側についているフットスイッチを使って、パネル上のナンバーボタンに記録したレジストレーションを切り替える機能です。演奏中に手を使わずにレジストレーションの変更ができます。演奏に専念できます。“ユーザー”は右フットスイッチを押す度に、設定した順にレジストレーションメモリーナンバーが変わります。



- 手順 ① パネルのフットスイッチボタンを押し、ページ1で[ユーザー]を選択し、ページ2へ  
 ② 楽譜の順にメモリー番号を設定。(メモリーボタン押し+ [挿入(A)]) [この曲の設定順番 2-3-2-4-5]



♪ データコントロールダイヤルでソールを[TOP]にし演奏を開始します。楽譜のメモリーチェンジの位置で右フットスイッチを押してチェンジをします。再度演奏する場合はカーソルを[TOP]に戻し、最初のメモリー M1 を押して演奏をはじめましょう。

**アレンジのジャンル** :ジャズのスタンダードナンバーですが、シャッフルした 16 ビートのリズムに心地よいハーモニカをのせた内容にまとめました。

**演奏上のポイント** :ハーモニカはブレスを意識して弾きましょう。[D] はクールダウンして落ち着き、D.S.(ダルセーニョ)した[C]で一気に盛り上げましょう。

日下 将太郎